

1 出張（国内）の留意点

- ・ 人との接触を削減するためにも、県をまたぐ移動を伴う不要不急の出張は控える。
- ・ 出張先における地域の感染状況に注意する。
- ・ 移動の際は、感染リスクのある場所を避ける。
- ・ 出張時には、出張先の相手、時間、経路、訪問場所などを記録に残す。
- ・ 発熱、咳、息切れ等、体調不良がある場合は出張を見合わせる。
- ・ 出張中に体調不良になった場合の対応について、事前に確認しておく。
- ・ 状況にあわせて、変更・中止できる状況を取っておく。
- ・ 出張先で繁華街に行かない。
- ・ 用件先の人からの誘いであっても会食は避ける。
- ・ 節度のある行動に心掛ける（家族・職場に説明できないような行動を避ける）。

2 新幹線や航空機、バスなど交通機関で移動する際の注意事項

- ・ 出張時、咳などの症状が出現した場合には利用を控える。
- ・ できるだけピーク時の利用を避け、乗車中は会話を控える。
- ・ 咳エチケット、マスクの着用を徹底する。
- ・ アルコール消毒薬による手指消毒や石けんと流水による手洗いをこまめに行う。
- ・ 空港や駅の待合室では、込み合った場所を避け、マスクを着用し会話は控える。
- ・ チケットを購入したり、乗車を待ったり、駅の中を移動したりする時はできる限り、ほかの乗客との距離を少なくとも1メートルは保つようにする。
- ・ 手すりやその他のものの表面には触れないようにする。
- ・ 移動中は、目、鼻、口に触れないようにする。
- ・ 移動中の飲食はできるだけ控える。飲食をする場合は、飲食の前後に手洗いや手指消毒を行う。
- ・ 現金の取り扱いをできるだけ減らすためにキャッシュレス決済を心がける。



新幹線の例

<https://www.jrhokkaido.co.jp/train/shinkansen.html>

- 1 : 窓の柵
- 2 : リクライニングとアームレスト
- 3 : テーブル（特にヘリ）
- 4 : ドリンクフォルダ
- 5 : テーブルロック

折り返し運転で掃除はされるものの、同一布巾で拭かれているので、ウイルスがあると拡散されるのみです。



<https://douganow.jp/archives/20200401168266.html>
バックの袋は口に触れないように、サンドイッチも同様です。



<https://www.jreast.co.jp/mv-guide/demo/>
タッチパネルも触ったら手洗いを。

- ・ 病院では診療用PC を介した感染が報告されています。手指から直接感染することはありませんが、手洗い前に口・鼻・目などに触れると感染のリスクが増します（接触感染）。
- ・ 新型コロナウイルスに関しては通常の石鹸で十分な消毒効果が認められるので、マスクを外す前に、降車時に、車内での食事前に、といった手洗いルールを作って、感染予防を心掛けてください。
- ・ すべてを完全にすることは困難ですし、完全にしてもリスクは0にならないので、まずはできるところからスタートしてください。感染対策も半分の達成度でも3つの点に気をつけたら、0.5 × 0.5 × 0.5 でリスクを0.125（1/8）にまで下げることができます。